

平成28年度 天売島ネコ対策の取組みについて

羽幌町町民課

○ 実施主体

「人と海鳥と猫が共生する天売島」連絡協議会

構成団体：環境省、北海道、羽幌町、北海道獣医師会、動物愛護NPO

○ 猫の捕獲作業

- ・ ドブネズミの問題により中断していた捕獲作業を12月より再開
- ・ 地元団体の協力により捕獲作業を実施
- ・ 平成25年2月からの総捕獲数134匹（島外搬出114匹、TNRの残り20匹）

○ 馴化

- ・ 海鳥センター、愛護団体、動物病院、酪農学園大学、旭山動物園
- ・ 海鳥センター飼育ボランティア（登録13名）
- ・ 預かりボランティア（登録約40名）

○ 譲渡

- ・ 愛護団体の協力により譲渡会を月1回程度開催
- ・ 天売猫譲渡会の開催（天売島、酪農学園大学、北海道留萌振興局）
- ・ 譲渡合計90匹（内、11匹が天売島内で飼猫化）

○ 天売島内関係者などとの合意形成、島民への普及啓発

- ・ 「人と海鳥と猫が共生する天売島連絡会」設置、継続的な議論を行い、合意形成を図る
- ・ 天売猫譲渡会 in 天売島の開催（7月2日～3日）
- ・ 天売島ノラネコ対策に関する説明会の開催
- ・ 天売島の飼い主を対象にしたハンドブックを作成予定

○ 普及・啓発

- ・ パネル展の開催

動物愛護フェスティバル（札幌、江別、留萌、東京）、横浜赤レンガ倉庫イベント、東京のギャラリーでのイベント、北海道留萌振興局イベント、ウトナイ湖野生鳥獣保護センター、札幌チカホイベント、北海道海鳥センター、愛護団体主催の譲渡会

- ・ 天売猫と天売島を学ぶツアーの開催（9月10日～11日）
- ・ シェルターメディシン講習会を開催予定（2月21日）
- ・ 天売猫のカードゲームを開発し、羽幌高校1年生総合学習で実施（10月28日）。天売高校でも実施予定だったがフェリー欠航のため中止。今後は他地域でも利用できるようにアレンジして、ウェブ等で配布予定
- ・ SNS（Facebook ページ）での情報発信、ウェブページの制作
- ・ 天売猫の取り組みを紹介する楽曲「ぼくのキモチ 天売猫バージョン」作成
- ・ 新聞、テレビへの取材要請、協力
- ・ ネコ雑誌への取材協力（ねこ自身、猫びより）

○ 観光振興との連動

- ・ 天売猫の飼い主、預かりボランティアにフェリー往復無料乗船券を配布
- ・ 動物愛護フェスティバルなどで、羽幌・天売島の物産を販売、宣伝
- ・ 天売猫と天売島を学ぶツアーの開催（北海道留萌振興局ほかと共催）